

令和5年2月27日

国土交通省関東地方整備局

荒川下流河川事務所

株式会社 e ロボティクス茨城

ドローンの実飛行による実証実験を行います

～ 全国初の「河川上空利用ルール」の策定に向けて（第6弾）～

荒川下流河川内で複数の大型産業用ドローンを同時飛行させた場合の動態管理実証実験を行います。

1. 開催日時：令和5年3月2日（木） 10時30分から13時
（予備日：令和5年3月3日（金） 10時30分から13時）
2. 開催場所：荒川下流河川上空（笹目橋～戸田橋）及び荒川下流河川事務所災害対策室
3. 飛行概要：別紙－1参照
4. 取材対応（取材場所は、荒川下流河川事務所災害対策室を予定しております。）

※取材を希望される場合は、別紙－2により事前登録をお願いします。

申込期限：3月1日（水） 12時まで

※当日の取材にあたっては、必ずマスクの着用をお願いします。

5. その他

※新型コロナウイルス感染拡大等の状況により中止となる場合があります。

※荒天等で延期や中止する場合は、3月1日（水）13時までに荒川下流河川事務所ホームページにてお知らせします。

荒川下流河川事務所では、全国初の「河川上空利用ルール」の策定に向けて、8団体と連携し、ドローンの実飛行による実証実験を実施しております。今後、各団体での実飛行による実証実験についても別途記者発表資料を行う予定です。

実証実験の詳細な内容や参加者（8団体）については「荒川下流ドローン」で検索いただきご確認ください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 埼玉県政記者クラブ 都庁記者クラブ 神奈川建設記者会 川口市記者クラブ

<ドローンの実証実験全体に関する問い合わせ先>

関東地方整備局 荒川下流河川事務所

電話：03-3902-2311（代表） メールアドレス：ktr-arage-press@ki.mlit.go.jp

副所長 荒川 佳子（あらかわ よしこ） 河川管理室長 高橋 正樹（たかはし まさき）

<ドローンの実飛行による実証実験に関する問い合わせ先>

株式会社 e ロボティクス茨城

電話：090-3757-8933

営業本部 高橋 隆康（たかはし たかみち）

ドローン飛行実証の概要

別紙-1

- 現在、荒川下流河川事務所では、ドローンを活用した河川巡視の検討を進めているほか、並行して、国土交通省の取り組み「河川上空を活用したドローン物流の更なる活性化に向けた実証実験」にも参加している。
- 本実証は荒川下流(都市部)における「**荒川下流河川上空利用ルール**」の策定に向けて、河川管理者の運航管理のもと、**複数のドローンが同時に河川上空を自律飛行**するデモフライトを実施するものである。

①実施日時

令和5年3月2日(木)～3日(金) ※予備日を含む ※天候等により中止する可能性がある
 1日目: 複数台ドローン同時飛行 2日目: 予備日

②実施体制

全体管理 : 荒川下流河川事務所
 無人航空機運航管理システム運用 : (公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構
 福島ロボットテストフィールド
 飛行計画等策定・ドローンオペレーション: (株)eロボティクス茨城 (一社)環境ロボティクス協会

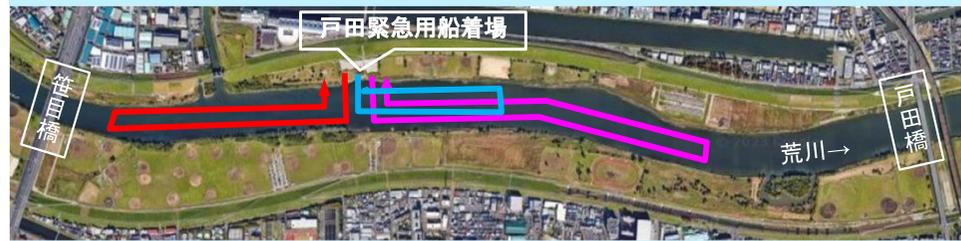
③実施内容

□ 複数の大型産業用ドローンを同時飛行させた場合の動態管理実証実験
 荒川下流河川事務所の災害対策室を管制室に見立て、無人航空機運航管理システム(UTM)を利用した動態管理状況とビデオカメラで撮影する現場作業状況とドローンに搭載されているLTEカメラからの映像をモニターに投影し、情報の共有を行う。

- 実証 I : UAV-E6150とALTA Xを同時飛行させた場合の動態管理
- 実証 II : UAV-E6150を飛行、HAMADORI3000を水上でタキシングさせた場合の動態管理

※UAV-E6150は、茨城県かすみがうら市産の焼き芋を積んで物資輸送飛行する
 ※ALTA Xは、メガフォンを搭載して災害時の注意喚起や避難誘導を行いながら飛行する

④実施場所・飛行ルート



→ UAV-E6150 → ALTA X → HAMADORI3000(水上)

⑤飛行する大型産業用ドローン

	UAV-E6150	ALTA X	HAMADORI3000
機体	イームズロボティクス(株) (国産) 物資輸送用ドローン 	Freefly Systems社 (米国) メガフォン付きドローン 	(株)スペースエンターテインメントラボラトリー (国産) 固定翼型水上ドローン 
飛行レベル等	カテゴリー II A ※人又は家屋の密集している地域の上空飛行の為の申請承認済 (東空運航第36855号)		
通信方式	NTTドコモ LTE上空利用プラン	2.4GHz帯	



災害対策室



運航管理画面(イメージ)

ドローンの実飛行による実証実験
 (株式会社 e ロボティクス茨城)
 取材申込書

取材を希望される報道機関におかれましては、事前に取材申込みをお願いします。

開催日時：令和5年3月2日（木） 10:30～（10:00 受付開始）

受付場所：荒川下流河川事務所 1F 玄関内

報道機関名	
ふりがな 担当者氏名	
当日の連絡先	
取材人数	
車種・台数 (車でお越しの場合)	

※ 御記入頂いた個人情報は今回事業のみに使用し、第三者には提供致しません。

※ 記者及びカメラマンの方々は、必ず貴社の「腕章」の着用をお願い致します。
 また受付時には御名刺を頂戴致します。

※ 工事現場内では、ヘルメットの着用をお願い致します。
 なお、ヘルメットは取材申込の際の人数分を当方にて用意致します。

※ 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、「マスクの着用を含む咳エチケット」等の感染予防対策に御協力をお願いします。風邪のような症状がある場合には、参加を控えて頂きますよう併せてお願いします。

※ 荒天等で延期や中止する場合は、令和5年3月1日（水）13時までに荒川下流河川事務所HPにてお知らせします。

取材を希望される報道機関の方は、令和5年3月1日（水）12時までに以下のとおりメールにて事前登録をお願いいたします。

- 件名：[取材希望]ドローンの実飛行による実証実験（株式会社 e ロボティクス茨城）
- 本文：記入済みの取材申込書を添付 または 報道機関名、氏名（ふりがな）、連絡先、取材人数、車種・台数（車でお越しの場合）をご記入下さい。

申込先：[ktr-arage-press \[at\] ki.mlit.go.jp](mailto:ktr-arage-press@ki.mlit.go.jp)

（ [at] は@に置き換えた上で、送付してください）